

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和3年6月30日 No. 16 文責：佐野紳二

草刈り作業へのご協力ありがとうございました

26日(土)の早朝、保護者10名と協議体の皆様17名のご協力をいただき、通学路と学校敷地内の草刈り作業を行いました。

本校はまわりを豊かな自然に囲まれた、とても素晴らしい場所に立地していますが、夏になると通学路になっている大和川横の歩道には、土手からたくさんの草が伸びてきて、子どもたちの登下校の妨げになってしまいます。(また、敷地内の雑草の量も相当なものです)そこで毎年、保護者の皆様に協力していただいて通学路や農園の草刈りを行っていましたが、今年も同じように呼びかけたところ、チラシを目にした社会福祉協議会の小林様(1年生の小林郁翔さんのお父さん)が声をかけてくださり、各地区の協議体(桃園地区:まごのて、上宮地地区:地域支えあい協議体、曲輪田地区:来輪多支え愛)の皆様のご協力をいただくことができました。

作業開始前にはかなり伸びていた雑草が、約1時間の作業が終わったときにはかなりスッキリし、子どもたちの登下校や農園での作業がかなりしやすくなりました。ご協力をいただいた皆様、本当にありがとうございました。



BEFORE (草刈り前)

AFTER (草刈り後)



「協議体」とは？

(地区情報「かみみやじ」より、一部抜粋および改変してあります)

地域には、1人暮らしの方や高齢者、身体が不自由な人が住んでいます。これらの方々は「ゴミが出せない」「草刈りができない」等、困ることが多くあります。そこで、隣近所や地域で支え合う必要があることから、市役所福祉課や市社協と連携し、子どもからお年寄りまでを「皆で支えあい」「この地区に住んでよかった」「いつまでも住みたい」を目標に活動しています。

校外学習に行ってきました 3年生・4年生・6年生

先週後半から今週前半にかけて、3つの学年が校外学習に行ってきました。

24日(木)は6年生が鎌倉と関わりがある南アルプス市の史跡を見学してきました。小笠原流礼法で有名な小笠原長清にゆかりの法善寺、小笠原長清の父親・加賀美遠光の館跡である法善寺、長清の兄・秋山光朝の館跡である熊野神社、夢窓国師がつくった古長禅寺を、市教育委員会の保阪太一様に案内していただきながら見学しました。法善寺と古長禅寺では住職様にもお話をしていただき、とてもよい学習の機会になりました。



28日(月)、3年生が南アルプス市の有名な史跡を調べるために社会科見学に出かけました。見学場所は三恵の大ケヤキ、法善寺(6年生も行きました)、安藤家住宅の3か所です。安藤家住宅では見学のほかに、七夕の願い事を書いた短冊を飾り、その様子をテレビや新聞に取材されました。YBSでは見学当日に夕方のニュースで放送されたようですが、新聞(山梨日日新聞)に載ったりCATVで放送されたりするのは、もう少し先になるそうです。



29日(火)には、4年生が駒場浄水場と釜無川浄化センターに社会科見学に行ってきました。社会科の「水はどこから」の学習で、教室で学習したことを実際に確かめるための見学です。飲み水をつくる浄水場と、我々が使った水をきれいにする浄化センター、どちらも私たちの生活には欠かせない大切な施設だということを確認することができました。



*それぞれの学年の社会科見学の様子は、ホームページでも紹介しています。(3、4年生は今週末です)

中学生によるあいさつ運動 小中一貫教育の取組の一つです

28日(月)と29日(火)の朝、中学生(北小の卒業生)があいさつ運動に来てくれました。このあいさつ運動は小中一貫教育の取組として以前から行われているもので、この日も、6年生の児童会役員と一緒に、登校してくる子どもたちに「おはようございます」と声をかけてくれました。

